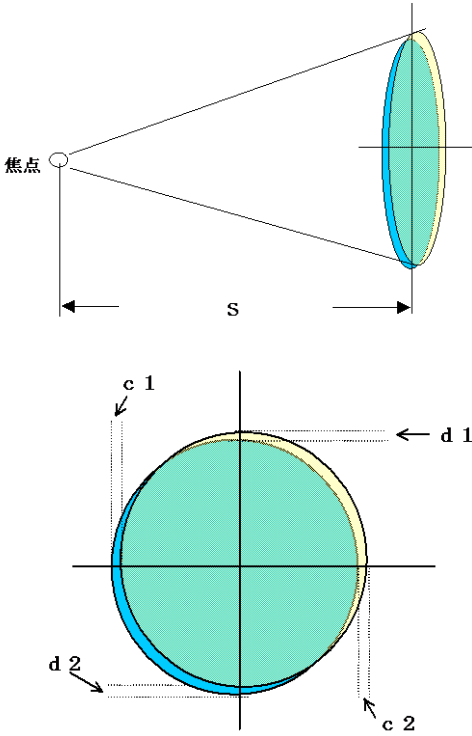
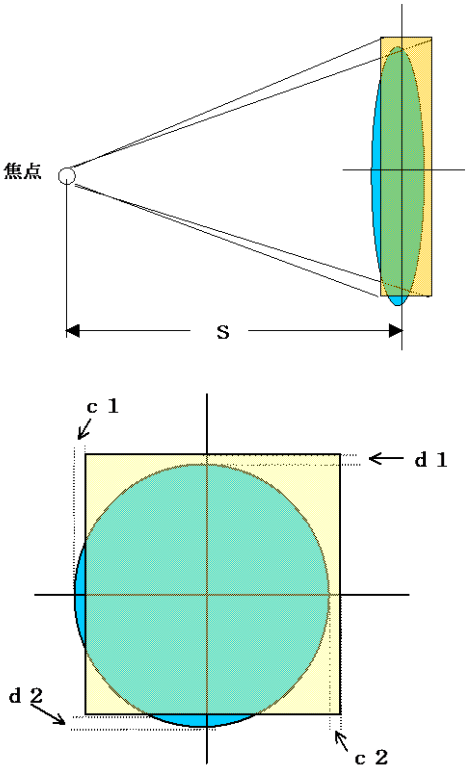


表 2 改正後の規定による照射野と受像面の関係

(電離則第 1 2 条第 1 項及び第 1 3 条第 1 項第 3 号の規定への適合状況)

■ 受像面 ■ 照射野

	適合状況	エックス線照射野が円形で 受像面が円形である場合	エックス線照射野が矩形で 受像面が円形である場合
1	○	(表 1 に同じ)	(表 1 に同じ)
2	○	(表 1 に同じ)	(表 1 に同じ)
3	医療用 ○ 工業用等 ×	<p>下図において受像面を超えるエックス線照射野の状態が次式の全てを満たす場合</p> <p>① $c_1 + c_2 \leq 0.03 \times S$ ② $d_1 + d_2 \leq 0.03 \times S$ ③ $c_1 + c_2 + d_1 + d_2 \leq 0.04 \times S$</p> 	<p>下図において受像面を超えるエックス線照射野の状態が次式の全てを満たす場合</p> <p>① $c_1 + c_2 \leq 0.03 \times S$ ② $d_1 + d_2 \leq 0.03 \times S$ ③ $c_1 + c_2 + d_1 + d_2 \leq 0.04 \times S$</p> 
4	×	<p>3 欄の図において受像面を超えるエックス線照射野の状態が次式の一つでも満たさない場合</p> <p>① $c_1 + c_2 \leq 0.03 \times S$ ② $d_1 + d_2 \leq 0.03 \times S$ ③ $c_1 + c_2 + d_1 + d_2 \leq 0.04 \times S$</p>	